



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

東

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所
 コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 福本 大介 (TEL) 06-6614-8465
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 42,155 | △1.4 | 1,963 | 41.1 | 1,800 | 35.3 | 1,308 | 64.4 |
| 2019年3月期第1四半期 | 42,750 | △6.9 | 1,392 | △11.7 | 1,331 | △19.0 | 796 | △17.1 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 915百万円(137.5%) 2019年3月期第1四半期 385百万円(△29.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 51.56 | — |
| 2019年3月期第1四半期 | 31.48 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 151,826 | 96,723 | 63.5 |
| 2019年3月期 | 155,593 | 96,405 | 61.7 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 96,360百万円 2019年3月期 96,054百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |
| 2020年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年3月期(予想) | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 90,000 | 3.5 | 4,000 | 13.9 | 4,000 | 15.3 | 2,700 | 13.2 | 106.58 |
| 通期 | 185,000 | 3.9 | 8,500 | 11.5 | 8,500 | 10.1 | 5,800 | △3.4 | 228.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2020年3月期1Q | 26,578,243株 | 2019年3月期 | 26,578,243株 |
| 2020年3月期1Q | 1,185,311株 | 2019年3月期 | 1,197,537株 |
| 2020年3月期1Q | 25,386,833株 | 2019年3月期1Q | 25,282,623株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に弱さが続いているものの、雇用や個人消費は改善し、景気は穏やかな回復基調が継続しました。海外経済は、米国経済は好調を維持しましたが、米中の貿易摩擦の長期化や中国経済の成長鈍化、中東における地政学的リスク、英国のEU離脱など、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、主力である国内市場においては、競技人口の減少や競争激化により売上は減少しましたが、海外連結子会社における事業構造改善の効果などにより増益となりました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は、5億9千5百万円減収（前年同期比1.4%減）の421億5千5百万円となりました。営業利益は、5億7千1百万円増益（前年同期比41.1%増）の19億6千3百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加などにより、4億6千9百万円増益（前年同期比35.3%増）の18億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億1千2百万円増益（前年同期比64.4%増）の13億8百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本は、自治体の指定管理施設の運営や工事、体育器具の販売を行うスポーツ施設サービス事業が、体育館設備の納品や指定管理施設物件の増加により好調に推移しました。また、今年度より専門部署を立ち上げ注力していくワークビジネスも好調を維持しました。他方、野球やゴルフ、サッカーといったスポーツ品販売事業は、少子化などによる競技人口の減少により販売は苦戦しましたが、採算を重視した販売の徹底により増益になりました。

この結果、売上高は7億7百万円減収（前年同期比2.4%減）の283億7千8百万円、営業利益は3億円増益（前年同期比45.7%増）の9億5千8百万円となりました。

② 欧州

欧州は、主力のランニングシューズとゴルフクラブが前年同期比増と堅調に推移し、インドアスポーツシューズの苦戦を補い、現地通貨ベースでは増収でした。収益は、欧州各国通貨の下落により原価率が上昇したことにより減益となりました。

この結果、売上高は1億7千7百万円減収（前年同期比4.6%減）の36億6千8百万円、営業利益は8千6百万円減益（前年同期比50.2%減）の8千5百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：140.91円（前年同期 147.45円）、ユーロ（欧州支店）：123.30円（前年同期 129.37円）、ユーロ（子会社）：125.72円（前年同期 132.99円）、ノルウェークローネ：12.87円（前年同期 13.75円）

③ 米州

米州は、ゴルフクラブが大きく売上の伸びし、また、ランニングシューズも好調に推移したことから増収となりました。事業構造改善の成果により前期に黒字転換を実現しましたが、利益体質の強化が一層進捗したことから営業利益は大幅な増益となりました。

この結果、売上高は5億7千6百万円増収（前年同期比11.2%増）の57億1千1百万円、営業利益は2億2千1百万円増益（前年同期比91.9%増）の4億6千3百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：110.48円（前年同期 108.83円）、カナダドル：82.86円（前年同期 86.14円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアの業績は、韓国や台湾、オーストラリアなどの拠点で堅調に推移しましたが、事業構造改革によりリテール販売事業を大幅に縮小した中国で売上が減少し、減収となりました。損益は、事業構造改善を実施した中国の損益の改善が大きく貢献し、営業増益となりました。

この結果、売上高は2億8千7百万円減収（前年同期比6.1%減）の43億9千6百万円、営業利益は1億5千4百万円増

益（前年同期比68.8%増）の3億8千万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：3.59円（前年同期 3.70円）、香港ドル：14.09円（前年同期 13.91円）、
中国元：16.36円（前年同期 17.10円）、豪ドル：78.79円（前年同期 85.30円）、
韓国ウォン（100ウォンあたり）：9.85円（前年同期 10.16円）、
米ドル（シンガポール）：110.48円（前年同期 108.83円）

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ37億6千6百万円減少し、1,518億2千6百万円となりました。受取手形及び売掛金が63億円、商品及び製品が15億7千万円、投資有価証券が15億5千9百万円減少した一方、現金及び預金が38億3千2百万円、退職給付に係る資産が5億7千8百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ40億8千4百万円減少し、551億3百万円となりました。支払手形及び買掛金が36億9千9百万円、短期借入金が8億5千3百万円、未払金及び未払費用が3億8千1百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億1千7百万円増加し、967億2千3百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の61.7%から63.5%へと1.8ポイント増加しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,527 | 19,359 |
| 受取手形及び売掛金 | 42,228 | 35,927 |
| 商品及び製品 | 30,304 | 28,734 |
| 仕掛品 | 617 | 1,002 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,802 | 2,920 |
| その他 | 5,527 | 6,005 |
| 貸倒引当金 | △604 | △578 |
| 流動資産合計 | 96,402 | 93,370 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 16,245 | 16,483 |
| 土地 | 15,861 | 15,861 |
| その他（純額） | 2,951 | 2,861 |
| 有形固定資産合計 | 35,058 | 35,207 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,459 | 2,341 |
| その他 | 6,485 | 6,449 |
| 無形固定資産合計 | 8,945 | 8,791 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,722 | 6,163 |
| 繰延税金資産 | 4,156 | 4,304 |
| 退職給付に係る資産 | 930 | 1,509 |
| その他 | 2,880 | 2,984 |
| 貸倒引当金 | △503 | △504 |
| 投資その他の資産合計 | 15,186 | 14,456 |
| 固定資産合計 | 59,190 | 58,455 |
| 資産合計 | 155,593 | 151,826 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 16,651 | 12,952 |
| 短期借入金 | 6,991 | 6,138 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,000 | 4,000 |
| 未払金及び未払費用 | 11,009 | 10,627 |
| 未払法人税等 | 448 | 608 |
| 返品調整引当金 | 448 | 423 |
| その他 | 1,762 | 2,569 |
| 流動負債合計 | 41,311 | 37,319 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 9,535 | 9,535 |
| 繰延税金負債 | 1,720 | 1,698 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,296 | 2,296 |
| 退職給付に係る負債 | 579 | 611 |
| 資産除去債務 | 237 | 224 |
| その他 | 3,506 | 3,417 |
| 固定負債合計 | 17,875 | 17,783 |
| 負債合計 | 59,187 | 55,103 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 26,137 | 26,137 |
| 資本剰余金 | 31,817 | 31,817 |
| 利益剰余金 | 37,979 | 38,649 |
| 自己株式 | △2,424 | △2,384 |
| 株主資本合計 | 93,508 | 94,219 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,816 | 1,517 |
| 繰延ヘッジ損益 | 197 | △16 |
| 土地再評価差額金 | 29 | 29 |
| 為替換算調整勘定 | 1,160 | 1,066 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △657 | △457 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,545 | 2,140 |
| 非支配株主持分 | 351 | 362 |
| 純資産合計 | 96,405 | 96,723 |
| 負債純資産合計 | 155,593 | 151,826 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 42,750 | 42,155 |
| 売上原価 | 24,609 | 24,212 |
| 売上総利益 | 18,141 | 17,942 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,748 | 15,978 |
| 営業利益 | 1,392 | 1,963 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 28 | 31 |
| 受取配当金 | 98 | 145 |
| その他 | 12 | 22 |
| 営業外収益合計 | 138 | 199 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 65 | 59 |
| 売上割引 | 61 | 54 |
| 為替差損 | 40 | 207 |
| その他 | 31 | 41 |
| 営業外費用合計 | 199 | 362 |
| 経常利益 | 1,331 | 1,800 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1 |
| 投資有価証券売却益 | — | 14 |
| 退職給付制度改定益 | — | 177 |
| 特別利益合計 | — | 194 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 0 |
| 固定資産除却損 | 3 | 34 |
| その他 | 12 | — |
| 特別損失合計 | 16 | 34 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,315 | 1,961 |
| 法人税等 | 505 | 640 |
| 四半期純利益 | 809 | 1,321 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 13 | 12 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 796 | 1,308 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 809 | 1,321 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △106 | △298 |
| 繰延ヘッジ損益 | 613 | △213 |
| 為替換算調整勘定 | △1,078 | △94 |
| 退職給付に係る調整額 | 147 | 200 |
| その他の包括利益合計 | △424 | △405 |
| 四半期包括利益 | 385 | 915 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 384 | 904 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | 11 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。